

# アプター ASEAN+3 緊急米備蓄 (APTERR) による支援について

## APTERR備蓄

### 申告 (イヤマーク) 備蓄

APTERR加盟国が保有する備蓄のうち、緊急時に放出可能な数量をあらかじめ申告(イヤマーク)。緊急事態発生時にイヤマークの範囲内で備蓄を放出するプログラム。

#### ○備蓄放出プログラム

##### ①Tier1(ティア1)

商業ベースの先物取引契約による支援(有償)

##### ②Tier2(ティア2)

Tier1以外のイヤマーク備蓄支援(無償、長期貸付含む)

#### ○各国のイヤマーク数量

日本25万トン  
中国30万トン  
韓国15万トン  
ASEAN諸国8.7万トン

○2018年10月、APTERR協定発効後初めてフィリピンとの間で申告(イヤマーク)備蓄実施のための覚書に署名(10,000トン)

### 現物備蓄 (現金備蓄)

台風や洪水等の災害が想定される地域に、あらかじめコメを備蓄し、緊急時の初期対応として放出する。(迅速な対応として現金備蓄による放出も活用)。備蓄期間経過後の残量は貧困緩和に活用。

#### ○備蓄放出プログラム

##### ③Tier3(ティア3)

現物備蓄(又は現金備蓄※1)による支援(無償)

※1 現金備蓄とは、APTERR事務局にある予算を活用して現地米等を購入し、より迅速な支援を行う仕組み。

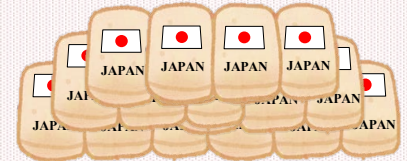
#### ○我が国の拠出※2

- (1) 現物備蓄 7,751トン  
事業実施国：フィリピン、ミャンマー、ラオス、カンボジア、インドネシア
- (2) 現金備蓄 2,067トン  
事業実施国：ミャンマー、フィリピン、カンボジア、タイ、インドネシア

※パイロット・プロジェクトによる支援を含む数量。

## 食糧支援

### A 国



大規模な  
災害等の発生

### B 国

